

# 身近な動物のややこしい英語名

【これは最近の『変な和製英語シリーズ』とは無関係の原稿です】

研究で直接触る動物として、最小はマウスから最大は豚までの色々なものを使っていたが、その研究成果を英文で発表する時に、その動物名の名詞や形容詞を英語でどのように書くのかを調べていて、**オスとメスで全く違う単語がある**とか、**形容詞形は名詞とは全く違うスペル**とか、とにかく英語の動物名は日本語に比べてとても厄介なことがわかり、ひととおり調べてみた調査結果がこの原稿です。もともと、英語の名詞にはドイツ語などのように男性・女性・中性のような性がなく、従ってそのそれぞれの性に応じて異なるような定冠詞もないので、この点だけは英語は非常に楽ですが。

生命科学分野の研究では、標準タンパク質としてよく使うのが『**牛の血清アルブミン**』ですが、これを英訳にすると "**bovine serum albumin**" なのです。この専門用語は、アメリカでも研究者はよく使うそうです。略して "**BSA**" と呼びます。普通ではこの "**bovine**" を知らなければ、たとえあてずっぽうでも決して浮かばないでしょう。名詞と形容詞のスペル

があまりにも違いすぎます。その点、日本語は超簡単です。名詞の後に単に『の』を付けるだけで、その名詞の形容詞形になるからです。たとえば、『牛』→『牛の』のように。しかし英語は、なぜ非常に複雑なのでしょう。それは基本的に一語だけで同じ動物の色々な状態(雄や雌など多数あり)を表示するからだと思います。日本語では、『牛』という共通の名詞に、さまざまな形容詞を付けて色々な状態を表示するので造語が簡単ですし、意味もそれを見ただけですぐにわかります。その実例を牛を例にして以下に少し書きます。英語では、それぞれに全く異なったスペルの一つだけの単語があるのに対して、日本語は全て(～牛)で、『牛』の部分が共通なのです。しかし、『湯』は反対で、日本語だと一文字であるのに対して、英語では "hot water" で、『熱い水』と表示するのです。

cow (雌牛、乳牛)、bull (雄牛)、bullock (去勢牛)、calf (子牛)、veal (食用子牛、子牛肉)、steer (食用で去勢された雄の子牛)、ox (雄牛、

特に食用・荷役用の去勢牛)、形容詞形bovine (牛の)、……

なお、普通ではこんな実験はできませんが、特別のコネで京都市動物園の協力を得て、各種哺乳動物の尿をサンプリングして、ある成分を分析し、比較検討する他大学との共同研究もしたことがあります。その際にはライオンなどの猛獣の尿も長い棒の先に尿採取用容器を付けて檻の中へ入れて、非常に苦勞の末にやっと直接採取できましたが、床にこぼれている尿は汚れていてダメですので、放尿する時にすぐに直接採取しないといけないので、じっと待っていてやっと放尿してくれて採取しましたが、ライオンがとても興奮して怒っていて、採尿具に攻撃してくるので、非常に苦勞して恐ろしい思いをしました。トラやヒョウも同様です。もちろん檻の中には入っておりませんので、襲われて死ぬことはありませんが、他大学の先生と一緒にいった、とにかく大変な実験で、今でも強烈に印象に残っています。

まず最初に身近な各種動物の名前の形容詞形を当てるクイズを出しますので、考えてみてください。いくつ正解できますか。なお、学術的・正式には、動植物名は漢字ではなくカタカナで書く習慣があります。

---

【問】下記の各種動物の形容詞形を英語で書きなさい。正解は次頁。

- ① 犬の
- ② 猫の
- ③ 牛の ← これのみ正解が上記の原稿の中にすでにあります。
- ④ 馬の
- ⑤ 豚の
- ⑥ 山羊の
- ⑦ 鼠の
- ⑧ 鳥の
- ⑨ 鹿の

正解は下記のようなようです。これらは名詞とは別で、ラテン語由来のようですが、日常の一般的な世界では、ほとんど使わないとのこと。

- ① canine (**canis**)
- ② feline (**feles**)
- ③ bovine (**bos**)
- ④ equine (**equus**)
- ⑤ porcine (**porcus**)
- ⑥ caprine (**caprae**)
- ⑦ murine (**mus**)
- ⑧ avian (**avis**)
- ⑨ corvine (**caprae**)

**dog**の形容詞形の英語がなぜ**canine**なのか。全く似ても似つかぬ両者なので、とても気になりました。

そこでロサンゼルス生まれの生粋のアメリカ人の親友のドクターにこのことをメールで聞いてみましたところ、『ラテン語由来と思う。』とのことでした。大学の講義でラテン語を少し習ったそうです。そしてアメリカでは、このような形容詞は一般の人は、ほとんど使わないとのこと。

そこで早速自分で調べてみましたところ、やはりそうでした。参考までにその調べた結果のラテン語の名詞形を( )の中に記載しておきます。なおラテン語は、一般に学術的なことにはよく使われています。

## 身近な各種動物の英語の名称の色々

### ★犬

dog (犬・雄犬)、bitch (雌犬)、she-dog (雌犬)、hound (獵犬)、mongrel (雜種の犬)、puppy (子犬)、whelp (子犬)

*canine* (犬の) ←赤字のイタリック体は形容詞形で以下同様

小鳥のカナリアは英語でcanaryで、発音は難しくて【kənəəri】(金あり)ですが、ラテン語では『犬』という意味です。これには歴史があります。

### ★猫

cat (猫)、pussy (猫)、puss (猫を呼びかけるときに使う)、tom (雄猫)、tomcat (雄猫)、she-cat (雌猫)、tabby (雌猫)、kitty (子猫)、tame cat (飼い猫)、stray cat (野良猫)、alley cat (野良猫)、

*feline* (猫の)

## ★牛

cattle (牛)、cow (雌牛、乳牛)、bull (雄牛)、heifer (若い雌牛)、bullock (去勢牛、雄牛)、calf (子牛)、veal (食用子牛、子牛肉)、steer (食用で去勢された雄の子牛)、ox (雄牛、特に食用・荷役用の去勢牛)、beef (牛肉)、stag (去勢した牛)、

*bovine (牛の)*

## ★馬

horse (馬)、pony (小型の馬)、mare (雌馬)、stallion (雄馬、種馬)、jade (痩せ馬)、

*equine (馬の)*



# ★豚

pig (豚)、hog (成長した豚)、boar (去勢してない雄豚、その肉)、sow (雌豚)、swine (集合的に豚)、gilt (子を産んだことのない若い雌豚)、pork (豚肉)、

*porcine* (豚の)

ここで英語の豚に関係する実際にあったこぼれ話を書きます。私の研究室では、豚の肝臓を研究材料とする色々な研究もしていて、それについての研究成果を英語の論文にして発表していました。英語では ”~in **hog** liver” といったタイトルになります。上記の**hog**を参照してください。そのような研究をしていた私のところの大学院生が、アメリカ人女性に英語で『どんな研究をしているのですか』と聞かれて、下手な英語で『**hog liver**の研究している』と答えたのですが、『**fog (foggy) river**の

研究』と聞こえたようで、『霧の立ち込めた川を研究するとは、とてもロマンチックな研究ですね』と言われたそうです。しかし、どんな内容の研究かなど、それ以上のことは聞かれなかったようです。私はその場にいませんでしたので正せませんでした。生命科学系の本当に血生臭い研究なのに、文学的なポエムなどの研究かと思ったかもしれません。

## ★鶏

domestic fowl (鶏)、chicken (鶏)、hen (雌鳥)、cock (雄鶏)、rooster (雄鶏)、chick (雛)、fowl (鶏、特に雌鳥、家禽、鶏肉、鳥肉)、stag (鶏、七面鳥の雄)、chicken (鶏肉)

## ★羊

sheep (羊)、ram (雄羊)、ewe (雌羊)、lamb (子羊)、mutton (大人の羊肉)、hog (hogg) ([英の方言]まだ毛を刈り取ったことのない若い羊)

## ★ヤギ

goat (ヤギ)、 he-goat (雄ヤギ)、 bitty goat (雄ヤギ)、 she-goat (雌ヤギ)、 nanny (goat) (雌ヤギ)、 kid (子ヤギ)、 young goat (子ヤギ)、

*caprine* (ヤギの)

## ★うさぎ

rabbit (うさぎ)、 hare (野うさぎ)

## ★ねずみ

rat (ねずみ)、 mouse (小型のねずみ)

*murine* (ネズミの)

## ★鳥

bird (鳥)、poultry (家禽)、tom (雌の七面鳥)

*avian* (鳥の)

## ★猿

monkey (尾のある小型の猿)、ape (尾のない大型の猿、類人猿)

## ★狐

fox (狐)、vixen (雌狐)、cub (狐、トラなどの子)

## ★アヒル

drake (雄アヒル)、duck (アヒル、雌アヒル、アヒル肉)

## ★鹿

deer (鹿)、stag (red deerの雄鹿)、hind (red deerの雌鹿)、buck (follow deerの雄鹿)、doe (follow deerの雌鹿)、fawn (小鹿)、antler (鹿角)、

*corvine* (鹿の)

## ★七面鳥

turkey (七面鳥)、gobbler (雄の七面鳥)、turkey cock (雄の七面鳥)、turkey hen (雌の七面鳥)

## ★鳩

pigeon (鳩、飼い鳩)、dove (鳩、野生の小型の鳩)

以上のように、英語の動物名は、とても厄介ですねー。

The End



